

単元名 すごいぞ住田！昔から今へと続くまちづくり

単元の目標

- 先人の功績を知り、今後のあり方について考える 【社会参画に関する資質能力】
- 先人の功績から見方を広げ、地域の発展にたずさわる人々の思いや願いを感じ取ることができる 【人間関係形成に関する資質能力】
- 先人の功績に関心を持ち、進んで探究活動に取り組むことができる 【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・先人について理解を深め、昔から今へと続くまちづくりの取り組みについて関心をもつことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・先人の功績を学ぶことで、自分にとっての価値あることを見出したり、課題について解決の計画を立てたりしながら、取り組むことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・ふるさとの課題を解決するために、比較したり、関係づけたりしながら、よりよい考えを見出すことができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・先人の功績がよりよく伝わるように、適切な方法を選んでまとめ、発信することができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・先人の功績に自発的に関心に向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的にかかわることができる。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・興味・関心のあることだけでなく、ふるさとのためにやるべきことをしっかりと行い、最後までやり遂げることができる。
C 関人関する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・自分の考えを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことや、自分の聞きたいことの中心を捉えて聞き、考えを伝え合うことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・友達と交流しながら、力を合わせて取り組むことができる。
	3 ★他者受容	【★受】	・先人の思いや願い、考えを、その背景にあるものに目を向けながら大切に受け止めることができる。
D 自律的資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・課題の解決に向けて取り組みの進捗状況を振り返り、現状を捉えた上で、これからの学びや活動に必要なことを捉えることができる。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・よく考え判断して行動し、自分のよさや可能性に気づき、よい所を伸ばそうとすることができる。

単元の目標

○1年間を振り返り、地域への理解を深め、自他の成長に気付くことができる。

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・
B 社会 参画 に 関 す る 資 質 能 力	1 ☆見通す力	【☆見】	・
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・
C 関 人 間 関 係 資 質 能 力 に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・自分の成長を伝えることができるとともに、友達の伝えたいことや自分の聞きたいことを中心に捉えて聞き、考えを伝え合うことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・
	3 ★他者受容	【★受】	・交流会を通し、友達の成長を大切に受け止めることができる。
D 関 自 律 的 活 動 に 関 す る 資 質 能 力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・
	2 ☆創出する力	【☆創】	・1年間の学習を通し、感じたことや考えたことをもとに、創意工夫を凝らしまとめ活動に取り組むことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・自分のよさや可能性に気づき、よい所を伸ばそうとすることができる。

単元名 If I Made My Own Country もし、自分だけの国を作ったら

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉え、考えを伝え合うことができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分のよい所を伸ばそうとする。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・IETとの関わりを通して、他の国の文化と比較しながら、地域の人々の暮らし、伝統など、住田固有のよさについて理解を深め、それらを大切に地域に積極的に関わることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	
C 関人する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・丁寧に理由付けしたり事例をあげたりしながら、自分の考えを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことを聞き、考えを伝え合うことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ★他者受容	【★受】	・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉えている。
D 関自律的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・様々な言葉で歌う活動を通して、よりよいものを目指しながら、自分のよさに気付こうとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
課題の設定	5	1	世界各国のテーブルマナー・食文化	Table Manners & Food Culture Around the World 世界各国からのテーブルマナー・食文化 ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○日本と外国の食事作法の比較をしながら「国」の文化等について考える	地理	★好	★受	
見通しを持つ	6	3		Let's Make My Own Country 自分だけの国を作ろう ○子どもたちが、自分でユニークな国や文化をつくる活動に取り組む。 ○第1時 どんな種類の国を創りたいか考えはじめる。国名、国旗の色やデザイン(どんな動物や有名な食べ物とその国を象徴するか)を創造する。 ○第2時 プレゼンテーションの準備 ○第3時 最終準備と学級でのプレゼンテーション発表。		★好	☆伝 ★受	
実施	7・8	2	異文化とのふれあい	異文化とのふれあい International Cooking (外国料理) ○ベトナムの主な様子について学ぶ。 ○米の調理方法の違いを確認し、住田とベトナムの文化を比較する。 ○ライスペーパーを使った調理を体験する。		★好	★受	
	9	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創 ★肯
振り返り・まとめ	2	2	1年間の振り返り発表	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○年間の活動を通じて感じたこと、学んだことを個人で振り返り、「理想の国に必要なこと」というテーマで感想(作文でよいか検討を。ビデオでショートスピーチを撮影、なども考えられるか)を書く。 プレゼンテーションをするかも検討	↓		☆伝	☆創

単元名 **すごいぞ住田！計画を立てよう**

単元の目標

○1年間の学習の見通しをもち、わたし達の町住田町への関心をもつことができる。

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	
B 社会 参画 に 関 す る 資 質 能 力	1 ☆見通す力	【☆見】	・自分にとって価値のある課題を見出したり、解決の計画を立てて取り組むことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・ふるさと住田町に自発的な関心を向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうすることができる。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・
C 関 人 間 関 係 資 質 能 力 に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・
	2 ☆協働する力	【☆協】	・
	3 ★他者受容	【★受】	・
D 自 律 的 活 動 に 関 す る 資 質 能 力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・
	2 ☆創出する力	【☆創】	・
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・

単元名 **すごいぞ住田！お年よりと仲よし**

単元の目標

- 高齢者が自分達と共に暮らしていることを理解し、地域の一員として自分ができることを考え表現することができる。
- 【社会参画に関する資質能力】
- 高齢者との交流や体験活動を通し、高齢者の感じ方や考え方に気づくとともに、友達と協働して活動することができる。
- 【人間関係形成に関する資質能力】
- 高齢者と関わることに関心を持ち、進んで探究的活動に取り組むことができる。
- 【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準		
A ◎地域理解		【地理】	・地域にいるお年寄りについて理解を深め、大切にしたいという思いを持ち、積極的に関わることができる。	
	B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・身近なお年寄りに関わり、課題を見出し、解決の計画を立てて取り組むことができる。
		2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・課題を解決するために、比べたり、関係付けたり、条件付けたり、多面的に調べたりしながら、よりよい考えを見出すことができる。
		3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・捉えたお年寄りとの関わり方が、よりよく伝わるようにまとめ方を工夫し、発信することができる。
		4 ★好奇心・探究心	【★好】	・お年寄りに関心を向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。
		5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・お年寄りと関わる上で、自分のやるべきことをしっかりと行い、やり遂げた喜びを味わう経験を積み重ね、自分にとって難しいと思うことでも、最後までやり遂げることができる。
	C 関人関する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・体験や交流を通し考えたことを、伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことや自分の聞きたいことの中心をとらえて聞き、考えを伝え合うことができる。
		2 ☆協働する力	【☆協】	・友達と互いの思いや願い、考えを交流しながら、力を合わせて取り組むことができる。
		3 ★他者受容	【★受】	・お年寄りの思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉えることができる。
	D 関自律的資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・学習を振り返り、自分の現状を認識してこれからの学びや活動に必要なことを捉えることができる。
		2 ☆創出する力	【☆創】	・体験や交流を通し考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
		3 ★自己肯定感	【★肯】	・自分のことは自分で行い、よく考え判断して行動し、自分のよさや可能性に気づき、よい所を伸ばそうとすることができる。

単元の指導

(全 17 時間 ※有住13時間)

プロセス	月	時 (有住)	小 単 元 名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
問題の理解 現状把握	4・5	1	ともに生きる、やさしい町	<p>○オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知りたいこと、やってみたいことを出し合い学習の意欲付けを図る。 ・お年寄りについてのイメージを広げ、認識を共有する。(ウエビングマップ) <p>・自分のおじいちゃん、おばあちゃんは分かるけど、住田にはどんなお年寄りがいるんだろう？</p>		見		
課題への気づき 情報収集		1		<p>○社会福祉協議会の方をお招きし、住田町の施設の様子や介護状況、お年寄り達の様子や気持ちを聞き課題を見出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報の整理や分析が容易になるよう、学習シートなどを工夫しインタビュー活動を行う。 ・住田町社会福祉協議会(46-2300)※仮予約済み 新年度日程を詰めて再度連絡 <p>・お年寄り達のために、施設にはいろいろな工夫があるな。</p>	地理	見	受	
課題設定 情報収集		3 (2)		<p>○キャブハンディ体験を通し、年をとることによる体の不自由さや、どのような接し方がよいのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立福祉の里センターに依頼し、下肢障がい体験(車椅子)・高齢者疑似体験を行う。 (予約が殺到するため、早めの予約が必要) ・岩手県立福祉の里センター(TEL27-0294) 【国語】だれもが関わりあえるように「手と心で読む」 <p>・体が思うように動かないな。</p>	地理	好		肯
計画を持つ 見通し		1		<p>○施設の方の話や自分達の体験を振り返り、よりよい関わり方について考え、交流する計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手意識をしっかりともち、よりよい活動になるよう計画づくりを行う。 <p>・おじいさんおばあさんの大変さが分かったぞ。もっと仲良くなりたいな。</p>		見		
実施・改善		4 (2)		<p>○お年寄りと仲良くなるための交流会に向けて、準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会で披露する伝統芸能を、交流会で披露することを見据え、練習も準備活動とする。 <p>・地域の伝統芸能を披露したら、喜んでくれるんじゃないかな。</p>		多	協	創
実施・改善		2		<p>○地域にある老人ホーム(世田米…すみた荘 有住…グループホーム「かつこう」)を訪問し、交流会を行う。</p> <p>・喜んでくれた、うれしいな。</p> <p>・お年寄りの人達は、こういうことをすると喜んでくれるんだ。地域のお年寄りと関わると</p>	地理	好	解	
振り返り まとめ		2		<p>○体験を通し分かったことや感じたこと・考えたことについてまとめる。</p> <p>【道徳】相互理解「おせなかつた車いす」 【社会】事故・事件のないまちを目標として</p> <p>・自分たちがしたことを友達に教えたいな。</p> <p>・おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に笑顔になれたな。</p>		提		
実施・改善		2 (1)		<p>○報告会を開き、交流し合う。</p> <p>・〇〇さんはいい活動をしているな。</p> <p>・みんな学びの多い交流会になったんだな。</p>			伝	
振り返り まとめ	1	<p>○これまでの学習を振り返り、今後の活動について考える。</p> <p>・地域にどんなお年寄りがいるか分かったから、これからの関わり方を工夫していきたいな。</p> <p>・町で困っているお年寄りがいたら、手助けしてあげたいな。</p>				感肯		

単元名 すごいぞ住田！気仙川のためにみんなのできること

単元の目標

- 気仙川の特徴に気づき、今後の在り方について考えることができる。 【社会参画に関する資質能力】
- 気仙川にたずさわる人々の思いを感じ取ることができる。 【人間関係形成に関する資質能力】
- 気仙川に関心を持ち、進んで探究活動に取り組むことができる。 【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・気仙川について理解を深め、気仙川を守る取り組みに積極的にかかわることができる。
		【☆見】	・気仙川に関わり、自分にとっての価値あることを見出したり、課題について解決の計画を立てたりしながら、取り組むことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆多】	・気仙川についての課題を解決するために、比較したり、関係づけたりしながら、よりよい考えを見出すことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆提】	・気仙川のよさがよりよく伝わるように、適切な方法を選んでまとめ、発信することができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆好】	・気仙川に自発的に関心に向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的にかかわることができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★解】	・興味・関心のあることだけでなく、気仙川のためにやるべきことをしっかりと行い、最後までやり遂げることができる。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★伝】	・自分の考えを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことや、自分の聞きたいことの中心を捉えて聞き、考えを伝え合うことができる。
C 関人 間 資 質 形 成 能 力 に	1 ☆伝え合う力	【★協】	・友達と交流しながら、力を合わせて取り組むことができる。
	2 ☆協働する力	【★受】	・地域の人々や友達の思いや願い、考えを、その背景にあるものに目を向けながら大切に受け止めることができる。
	3 ★他者受容	【☆感】	・課題の解決に向けて取り組みの進捗状況を振り返り、現状を捉えた上で、これからの学びや活動に必要なことを捉えることができる。
D 関 自 律 的 活 動 に 関 する 資 質 能 力	1 ☆感じ取る力	【☆創】	・感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
	2 ☆創出する力	【★肯】	・よく考え判断して行動し、自分のよさや可能性に気づき、よい所を伸ばそうとすることができる。
	3 ★自己肯定感		

単元の指導

(全 36 時間 * 世小は40時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力				
					A	B	C	D	
現状の把握	6・7	1	調べよう地域の気仙川	○これまでの川体験を想起し、活動への意欲と見通しをもつ。 ・気仙川について知っていることを振り返る		見			
課題設定		1		○地域の気仙川について調べたいことを決める。 ・【道徳】わたしたちの誇り世界遺産(岩手県道徳教育郷土教材集)		見			
実施・改善		(6) (4)			○地域の川を調べる(世小は、水生生物調査のためプラス2時間)	地理	好解		
		1			○自然との共存について考える。 ・【道徳】ふれあいの森で		多		
振り返り		1			○地域の川についてまとめる		提		
課題設定	8・9	1	調べよう気仙川	○気仙川全体について知りたいことを決める		見			
見通しをも		1 (3)			○個人課題を調べる(世小は、プラス2時間)		好		
善・実施・改善 集・情報・改 報・収		8			○気仙川探検をする ・探検の計画を立てる ・校外学習 ・まとめ		見好	協	
まとめ振り返り		1			○気仙川探検で見たことと復興を通して、故郷について考える ・【道徳】あの景色をもう一度(岩手県道徳教育郷土教材集)				受
		2			○調べたことを、新聞などでまとめる ・【国語】調べた事を整理して書こう		提		
情報集報	10・11	2	守ろうわたしたちの気仙川	○気仙川の環境保全を行っている人にインタビューする			伝受		
見通しを画する		2			○気仙川のために自分たちができることを話し合う			協他	
		1			○気仙川保全の計画を立てる		見		
実施改善		2			○気仙川保全の活動をする	地理	解	協	創
振り返り		1			○気仙川保全の活動を振り返る				感
現状の把握	11・12	1	考えよう未来の気仙川	○これまでの学習を想起し、気仙川の未来について考えていこうという思いをもつ ・【道徳】気仙川のために・・・(教師作成教材)		多			
まとめ振り返り		1			○これからの気仙川について話し合う			他	
		3			○気仙川未来日記をまとめる		提		創
		1			○気仙川未来日記発表会をする		提	伝	創
		1			○活動全体を振り返る				自